

## 礎（6、7月の活動の振り返り）



### <6/24 片浜小との交流>

恒例の行事ですが、片浜小は今年も温かく迎えてくれました。風が強く、波も高い日でしたが、海に近い所はこんな日もあるんだ。また一つ勉強になりました。

### <伊久美小だから、できる少人数指導>

6/29（水） 校内研究授業として、池上潤子教諭が5年生（6名）を対象に算数の授業を行いました。授業の内容は、『小数のわり算』。「2リットルで390円のジュースと1.6リットルで320円のジュースでは、どちらが得か」という課題のもと、1リットル単位の値段を比較すればよいという考え方を導き出し、 $320 \div 1.6$ の計算方法についてみんなで意見を出し合いました。6人の意見のそれぞれの良さを確認していく中で、小数のわり算の基本的な考え方を学びました。



<個人の意見発表>



<互いの意見の交換>



<教師の個別指導>

7/8（金） 県総合教育センター授業づくり支援課の訪問があり、長田大弘教諭が3年生（7名）の体育を中心授業として公開しました。授業の内容は『跳び箱』。「めざせ！開脚跳び名人」を合い言葉に、大きな開脚跳びはどこに気をつけて跳んだらよいのか、について友だちの演技を見て、アドバイスや感想を言い合ったり、自分の課題がどこにあるのかを振り返ったりして、一人一人の技術の向上に結びつけることができました。

訪問された指導主事からは、一人一人が真剣に取り組んで自らを高めようという姿勢やみんなで励まし合って、集団全体が高まる様子をほめてもらいました。



<大きな開脚跳びに挑戦>



<手を遠くについてみよう>



<跳び方を整理しよう>